

NIIGATA DREAM CB750Four CLUB

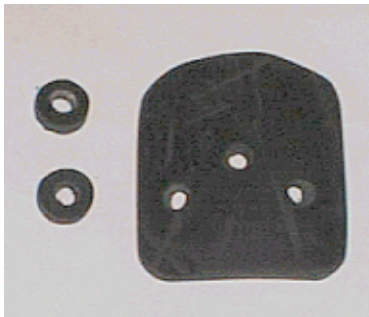
がわらばん

VOL, 35

お〜い！雪が消えましたよ〜！

あっという間に3月も終わり、春の訪れとなりました。大雪だったから心配していましたが、春はやっぱり来るのですね。ツーリングを控えて、みなさんのCBは整備万端ですか？長い冬眠の後には、ディスクブレーキのピストンの動きが渋くなりやすく、引きずりを起こしている事があります。一度キャリパーをはずして、ピストン廻りをクリーニングし、揉み出しをしましょう。（ただでさえ利かないブレーキなんだから。）では、今月号のはじまりはじまり〜！

で、村山さんのCBは、ど〜なった？



去年の暮れに部品を買い込んだ村山さんのCBに、いよいよ組み込みを行いました。フロント

フェンダーも新品が付き、見違えるようになりましたよ。リヤフェンダーの部品は、全て揃わなかったため、一部自作しました。中央の写真は、組み込み前です。ウインカーのみをK1用にしたため、テールランプが異様に大きく見えます。アンバランスと

言うことで、リヤ廻りを全て、K1の部品を新品で組み込みました。テールランプアッセンブリーが欠品だったため、やまちゃんを泣き落としとして譲ってもらいました。（やまちゃん、ありがと！）欠品中のゴム部品は、左の写真のように、5mm厚のゴム板から新たに単品作成しました。はさみで切り取り、切り口は、研磨布で仕上げます。自然な感じで仕上がりますよ。メッキ部品が輝いているだけで、雰囲気は一変しました。次回は、シートの張り替えとタンクの塗装だそうです。



中国製のスクーター

先月号で、インプレッションのみを紹介したフィリピンで使っている中国製のスクーターですが、ようやくナンバープレートも交付になり、りりしい姿になりました。しかし、相変わらず出足が悪く、変速範囲が狭いので走らない。燃料計は実際と大幅に違うし、燃費も悪い。振動もすごいし・・・。なんでこんなの買ったのかなあ〜。（予算の都合でこれしか買えなかったの。）今回は、写真で紹介します。メーカーは「フライドラゴン」と記載されていたので、たぶん、「飛龍」と言うメーカーだと思います。ナンバーの代わりに付いているのは、現在登録中を示す「For Registration」です。これでとりあえず乗ることが出来ます。警察も何も言いません。今はもう、登録証とナンバーをもらいました。税金は1年で470円ほどです。「2001」と書かれたステッカーを貼ってあるでしょ。これが納税証明です。自賠責は無し。運転免許は本当



は必要なんだから。けど、バイクの場合は、ほとんど無免許が多いとのことでした。だって、ナンバーすら付いていないバイクだって多いんだもの。メーターは50 km/h までですが、どんなにがんばっても、45 km/h が精一杯。日本に比べて道路整備が遅れているフィリピンでは、通常、25~30 km/h しか出せません。穴だらけの道路で、スピードを出すことは出来ないのです。



おまけ！フィリピンのトライシクル

フィリピンの人々の移動手段は、ジブニーと呼ばれる乗り合いバスと、バイクに屋根付きのサイドカーを取り付けたトライシクルと呼ばれる物がメインです。100ccから155ccの排気量で、日本のメーカーです。ライダーを含めて大人7



人は乗れますよ。手荷物以外の荷物は屋根に載せます。カー側に4人、バイクに3人乗るんです。だいぶ窮屈ですが、運賃は交渉次第です。おおよそ2kmで15円ほどです。そんなに大勢乗っても大丈夫なの？と思うでしょ？実は、リヤサスを左右1本ずつ追加加工しています。ドリブンスプロケットを小径にして、トルクを稼いでいます。スピードは、30km/h ぐらいしか出ないようです。(出ないんじゃないくて、出せない！出したら怖いよ～！)カー側のホイールも、しっかり板バネが装備されていますが、

ショックアブソーバーはありません。で、私が乗ると、屋根に頭がつかえてしまうため、本当に窮屈です。ちなみにガソリンは、レギュラーで1リットルあたり、44円くらいです。これに比べると日本の税金って、高いんですね。

会員のCB拝見！(大久保さんの巻き)

大久保さんのCBが、去年フルレストアしたのはご存じですよ。大久保さんから届いたメールを全文掲載します。来月はやまちゃんです。(やまちゃん、レポート準備しといてね！)



俺のナナハン

そいつと出会ったのは、8年前の蒸し暑い梅雨入りの時期だった。20歳の時に中型免許を取得



車検とってすぐの頃です。K4パターンで塗り替えてあって、よく見るとエンジン割れます。

した俺は、鉄のオートバイがどうしても欲しくて、当時唯一新車で手に入るヤマハ製の単気筒を選んだ。その後オフロードバイクに首までどっぷりとつかっていたが、30歳を目前にひかえて再び鉄のオートバイが欲しくなった。ハーレーも考えたが、ガキの頃から憧れていたあのナナハンがどうしても欲しかった。だが何処にも売ってない。

そんな時に会社の知人がK4を隠し持っているという情報がとびこんできた。「売って下さいよ。」

「ダメだね。」よくある会話に終止してしまい一時はショボくれたが、しばらく間を置いてもう一度頼み込んでみた。「お願いだから売って下さいよ。どーせ寝かし込んでんでしょ?」「う〜ん、俺5万で買ったからな。損しなけりゃいいよ。」「じゃあ5万とビール1ケース!」

はれて俺の物になったナナハンだが、不動車でしかも事故車という強者だった。よく見れば外装がK0でしかも汚い色に塗り直してある。エンジンまでK0じゃないか!しかもシリンダー欠けてるし。HM300もついてないし。何となくFフォーク曲がってる様だし。欠品は少なそう。何とか動く様にしてナンバーをとったが、どうにも調子が悪い。最後には全然圧縮がないぞとバイク屋に言われた。これで終わりか? シリンダーが割れていたエンジンを、個人売買で手に入れたK4のエンジンに載せ換え、何度もバラしたキャブの中身がそっくり新品部品に置き換わる頃、やっと走れる様になった。多少の(かなりの、かもしれなかったが)不具合はあったが、乗ってしまえばそんなことはどこ吹く風。ボツェリした、60'sスタイルを少しばかり引きずったスタイル。4本マフラーの奏でる爆音。やっぱりイイ。やっとヒカル君になれたぞ。いや、隊長さんか? 年に1回の割合で缶スプレーでタンクを塗り替えながら楽しんでたが、ボロさは隠せなかった。街ですれ違うCB750はどれもピカピカ。だがいい。コイツは走ってナンボなんだよ。



新潟に来て2年目。ちょっとカッコつけてます。

ナナハンを手に入れて3年たったある日、新潟に移動になった。田舎道にCBか。なかなか合うな。新潟の道にもだいぶ慣れたある日の土曜日のこと。風防付けてハンドルたおしてピカピカに磨き上げたK0とすれ違った。股かっぴろげて得意げに乗ってるアンチャン。こっちは一山いくらの安物カフェレーサー。クソッ。いいなあ。

化粧直しに失敗し、なかばヤケになってツヤ消し黒に塗り替えた頃のこと。豊栄パーキングで一服していると、目の前からやって

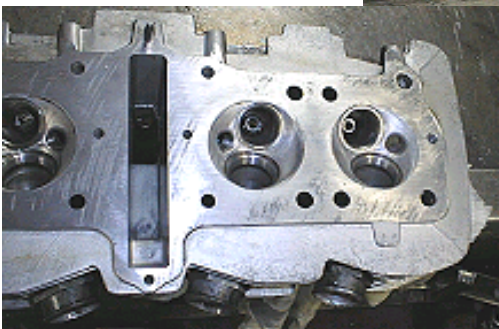
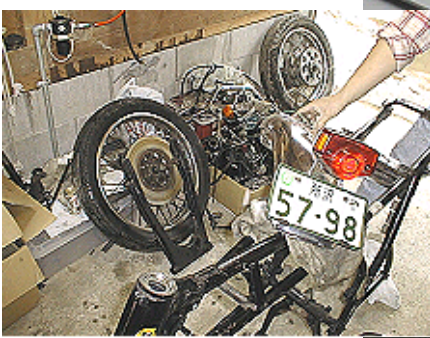


カフェレーサー気取ってた頃。この後、やまちゃんとすれ違う。

くるのは去年すれ違ったあのK0に跨るアンチャンではないか!こっちを指さし、ニコニコしながらそのナナハンはおまえのかとのジェスチャー。首を縦に振ると、そのアンチャン(山ちゃん)はニコニコしながら手をさしのべてきて、そのままCB会に拾われる事に。「今から会長のとこに行くけど、一緒に行く?」「いいッスヨ。」100 km/h オーバーで田舎道をかっ飛ばす山ちゃんに必死に

くらいついていくと、たどり着いた先はなにやら怪しげな事務所。事務所から出てきた会長（片桐さん）は、ニコニコしながら開口一番、「あー、フレームいっちゃってるね」「・・・」フルレストアの文字が頭の中を駆けめぐっていった。新潟に来てCB会に拾われた事によって、やっと俺

のナナハンもピ



カピカにしてもらえた。片桐さんの手によって別物に生まれ変わったナナハンに跨って、明日はどこに行こうかな？

—完—

ホントに綺麗になりましたよね。レストアと言っても、それなりにお金はかかります。部品代だけと言っても、原付のスポーツバイクの新車を買うほどかかるんだもの。オーナーの熱意がないと、なかなか出来ない物だと思います。しかし、フレームから塗装し、エンジンもオーバーホールし、足廻りまで消耗品の全てを交換したCBは、新車の味が堪能できると思います。外見だけでなく、中身もきっちり仕上げたCBは、気持ちいいですよ！

春が来ました。ツーリングに行きましょ！

今年初めてのツーリングを企画しました。今年は雪が多かったため、海岸を走りましょう。やまちゃんの親戚で、ラーメン屋をしている人が分水にいます。おいしくて評判な事から、テレビにも紹介されたそうです。今回は、題してら〜めんを食いにいこうツーリング！です。

期 日・・・4月22日（日曜日）

集合場所・・・新新バイパス豊栄P. A

出発時間・・・午前9時

欠席の人は、事前にやまちゃんへ電話してください。

事務局通信

今回はレポートが少なかったため、フィリピンの事情でも紹介しようと思って編集していたら、月末に大久保さんから2ページにわたる愛車自慢が届きました。そしたら、4ページにもなっちゃった。発行が送れた事をお詫び致します。しかし、大勢の人からたくさんのレポートが寄せられれば、この会報ももっと楽しくなると思います。いつしか郵送料が170円ぐらいかかるほど、内容の濃い物になればいいなあ〜と思います。みなさんからの情報をお待ち致しております。Eメールは、gold-wing.katagiri@nifty.ne.jp です。会費未納の方は、すいませんがお早めにご納入下さい。御提案などもお待ちしております。

一年中、春真っ盛りの事務局 片桐・沼田 お〜い！バイクに乗ろうよ〜！